

「新型コロナウイルス関連肺炎第4回東京都危機管理対策会議」

令和2年1月29日（水） 13:15

都庁第一本庁舎 7階特別会議室（庁議室）

【危機管理監】

これより「新型コロナウイルス関連肺炎第4回東京都危機管理対策会議」を開催します。

「帰国する中国武漢市の在留邦人に対する都としての対応」について説明いたします。帰国用チャーター機第1便の状況ですが、羽田から中国武漢への出発便で、支援物資（防護服約2万着のうち3分の2程度）を搬送いたしました。本日8時40分過ぎ、羽田空港に在留邦人206名が到着し、東京消防庁の計21隊が羽田空港に待機しております。

また総務局からリエゾン2名を、福祉保健局からコーディネーター3名（医師、保健師、事務）を派遣しております。

このうち東京消防庁が体調不良の方を病院へ緊急搬送しております。受入病院、受入人数、属性については病院経営本部ご説明をお願いします。

【病院経営本部】

受入病院は「東京都保健医療公社荏原病院」、受入人数は4名、属性等は30代 男性、40代 男性、50代 男性、50代 女性、となっております。現在検査中でありませんが、必要な措置をとる予定です。以上です。

【危機管理監】

続いて、厚生労働大臣宛の緊急要望についてです。昨日、「帰国する中国武漢市の在留邦人への対応について（緊急要望）」を出しております。内容については資料のとおりといたします。後程ご確認願います。

続いて、今後の都の対応について、関係各局からご説明お願いいたします。生活文化局からお願いします。

【生活文化局】

2点ご報告いたします。都民の皆様への情報提供については、公式HPでは日本語では1月24日から、英語、中国語では1月28日から3か国語で、新型コロナウイルスに関する正しい知識の提供を行っております。また、ツイッター、フェイスブック等でも随時情報を発信しております。また、都提供のテレビ番組では、本日から感染拡大防止のための注意事項などを告知しており、ラジオ番組でも明日から実施します。今後は、関係局と連携して、動画を活用した情報提供を行ってまいります。

また、文化施設などの集客施設でも感染拡大防止のため、お客様が利用できる場所に消毒液を設置しております。以上です。

【危機管理監】

では、福祉保健局の方からお願いします

【福祉保健局】

中国武漢市から帰国された方への対応についてです。

国が一定期間、健康状態を確認することから 保健所等と連携してサポートことを検討しています。また、帰国された方の検査についても、国の要請を受け東京都健康安全研究センター において一部実施予定です。

都の相談体制の充実ですが、新型コロナウイルスの関連肺炎について、都民からの相談に対応するコールセンターを開設に向け準備中です。

主な対応内容としては、感染の予防に関すること、心配な症状があらわれた時の対応に関することを考えております。

【危機管理監】

帰国者のための一時的な宿泊施設の確保について産業労働局お願いします。

【産業労働局】

チャーター便で帰国される方については都内の宿泊施設に一定期間滞在することを希望される方がおられると想定をしております。

そこで、日本ホテル協会東京支部、全日本シティ連盟関東支部、東京都ホテル旅館生活衛生同業組合に対して、滞在先の確保について要請をいたしました。引き続き調整をし、速やかに対応できるよう努めていきたいと存じます。以上です。

【総務局】

さきほどの宿泊施設に関連しまして、各局をお願いをいたします。

ホテル等の確保に加えまして、各局及び所管の政策連携団体につきまして、宿泊が可能な研修所や福利厚生施設を都内にお持ちの場合については、その施設が利用可能かどうかについて速やかに調査、調整をしていただきたいと思います。

なお、施設の有無や利用可能な室数、期間などその調査結果については16時までに総合防災部までに連絡いただきますようお願いいたします。以上です。

【危機管理監】

説明があった内容に、区市町村、国とのホットラインの開設等、連携体制の一層の強化を行っております。また引き続き国から要請があれば対応できるよう、医師保健師看護師の派遣についても準備を進めております。

【中央卸売市場】

生活文化局からもご説明があったように、全市場においてアルコール消毒液の設置や、手洗い推奨の掲示板を設置しております。特に海外から多くのお客様が訪れる豊洲市場については、全職員の備蓄用マスクを配布、江戸前城下町などのにぎわい施設についてもアルコール消毒液の増設を行った。

【産業労働局】

産業労働局でも東京ビッグサイト、国際フォーラムという大規模な集客施設をかかえているので、日本語、中国語で表記された啓発文を掲示しております。またアルコール消毒液の設置も進めてまいります。

【危機管理監】

では、最後に、知事からご発言を頂きます。知事、お願いいたします。

【都知事】

連日、お集りいただきご苦労様です。

中国武漢で発生した新型コロナウイルス関連の肺炎患者が6,000名近くとなり、死者も132名となるなど、状況はさらに悪化している。こうした中、本日朝8時40分過ぎに中国武漢の在留邦人を乗せたチャーター便が、羽田空港に到着しました。

乗客206名のうち、4名が病院へ緊急搬送されるとともに、他の乗客の方についても国立国際医療研究センターに向かい診察を受けている状況でございます。

今晚以降、引き続き第二便が出発する予定となっていることから、都として、順次帰国される邦人に対する支援体制を準備してまいりたいと考えております。

また昨日には日本国内の感染者が7人となり、うち1名はヒトからヒトへ感染が疑われる事例であるなど、新型コロナウイルスへの対応は新たな段階に入ってきていると思われまます。

国に対して緊急要望を行っております。ポイントは帰国された国民の安全安心の確保、健康相談、一定期間の健康監視の実施はもとより、個別の承諾の上、宿泊施設等とどまっていたりなど万全の対策を講じられるよう要望いたします。

都としてもこれまで以上に危機感をもって対策にあたっていく必要があると存じます。

そのため、ただいま各局から報告があったように、都として都民に対する様々な対策を進めていくとともに、帰国者のための宿泊施設の確保の検討など、できる限りの対策を行ってまいります。

今後も、国・区市町村との連絡を密にし、これ以上の新型コロナウイルス関連肺炎の拡大を防止するため、全庁一丸となって対応していただきたいと存じます。

また今朝ほどは、チャーター機到着の際に担当部署の職員や東京消防庁の派遣など対応は大変ご苦労様でした。これからも全庁一丸となって対応して取り組んでいただきたい。

なお、来週予定していたニューヨーク、ワシントンの出張については、このような事態を鑑みまして、全力で取り組むため延期することといたします。どうぞよろしく願いいたします。

【危機管理監】

ありがとうございました。各局、各機関とも知事ご発言内容の徹底と確実な履行をお願いいたします。

以上で、「新型コロナウイルス関連肺炎第4回東京都危機管理対策会議」を終了します。

以上